

市民サービスの向上を目指した 平成29年度行政改革の 実施状況を公表します

府中市では、厳しい財政状況の中、行政課題解決に向けて、平成27年度に「第4次行政改革大綱」を策定しました。取組期間は平成27年度から平成32年度までで、平成29年度で前期が終了しました。

具体的な取り組み

- ①職員定数の管理
- ②給与制度、組織制度の見直し、人材育成の推進
- ③事務事業の見直し、組織機構マネジメントの見直し
- ④歳出削減・歳入増加
- ⑤外部委託・民間委託の積極的な推進
- ⑥業務改善の取り組み
- ⑦地域における協働の推進
- ⑧ICTの活用
- ⑨資産・債務改革

行政改革大綱の柱の一つ

である①職員定数の管理については、計画期間の中間点において、すでに計画の85%の効果を達成しています。

進捗状況の公表

改革の進捗状況を毎年公表しています。今年も、平成29年度までの効果額と今後の目標効果額および最終目標額を公表し、当初目標額との比較をします。

平成29年度末時点での最終目標額は、平成32年度までに歳入の増加と歳出の削減効果額を併せて、約6億千3百万円となり、当初目標額と比較すると約78%の目標に推移しています。

第4次府中市行政改革大綱の詳しい内容は、市のホームページで公開しています。市のホームページ

ページの上段の右側「市政情報」↓「行政・財政施策」の「行政改革」を選択してご覧ください。
問い合わせ先 人事秘書課
(☎4317105)

※病院職員を除いた人数。

職員数の推移

- H17. 4. 1時点 483人
- ↓
- H27. 4. 1時点 361人 (第4次行革大綱策定時)
- ↓
- H30. 4. 1時点 347人 (計画期間の中間点)
- ↓
- H33. 4. 1時点 345人 (定員管理計画での職員数想定)

行政改革の進捗状況と目標達成率

区分	当初目標額 ①	H27～H28 効果額実績 ②	H29 効果額実績 ③	最終目標額 達成率 ④=(②+ ③)/⑥	H30～H32 目標効果額 ⑤	H27～H32 最終目標額 ⑥=②+③+⑤	当初目標 額比率 ⑦=⑥/①
職員定数の管理	1億7,000万円	1億1,000万円	3,400万円	85.0%	2,600万円	1億7,000万円	100%
給与制度・組織制度の見し、人材育成の推進	3億400万円	8,500万円	3,500万円	40.4%	1億7,900万円	2億9,900万円	98.3%
歳出削減	1億300万円	1,900万円	2,400万円	179.7%	△1,900万円	2,400万円	23.2%
歳入増加(使用料・手数料見直し、資産・債務改革など)	5,500万円	2,100万円	△400万円	77.6%	400万円	2,100万円	38.8%
その他(外部委託・民間委託の推進など)	1億5,000万円	△400万円	1億円	96.8%	300万円	9,900万円	65.6%
合計	7億8,200万円	2億3,100万円	1億8,900万円	53.7%	1億9,300万円	6億1,300万円	78.3%